

ファシリテーター用資料～十人十色の子育て&親育ち～【親のみちしるべ】

ステージ⑦「お父さんの出番」～育メン・育ジイ時代の到来～『お父さん飛びます!!』

対 象 :	幼児から小学校低学年の子をもつ親、保護者であるが、参加者は限定しない。 *対象者だけでプログラムを進めるよりも色々な立場の人が参加して実践した方が視野が広がり、気持ちが楽になる。(実践者のアンケート結果による)
方 法 :	参加型学習 (P:計画 D:実行 C:チェック A:改善・行動 サイクルを大切に実践する。)
時 間 :	90分程度 (臨機応変に)

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災を経て、子育てをしていくことに不安を抱えている親を含め、参加者が子育てへの希望をもち、安心できるようにする。 『カンペキな親なんていない』『子育ての悩みや不安は誰にでもある』ということに気づき、肩の力が抜けてリラックスできるようにする。 *「子どもたちの遊びや育ちの場」にお父さん(男性)も足を運ぶことにより、子どもたちへの心の理解の幅を広げる。 *他のお父さんたちとの関係を作っていくことによって、父親の子どもを育てることの「楽しみ」を体感する。
-----	---

進行のポイント	<ol style="list-style-type: none"> 1, ゆっくり進めましょう。時間配分はあくまで目安です。親子の笑顔を重視しましょう。 2, ハサミやカッターを使うので、常に声かけをし、安全第一を心がけましょう。 3, 参加者のペースに合わせて進めましょう。安全に留意しながら、親子が夢中になって紙飛行機を作る姿を大切にしましょう。 4, 『完全参加型学習』ということ意識して進めましょう。 参加者同士がプログラムを進めながら、自然に作られていく雰囲気大切にすため、評価をしたり、否定をしないで参加者と同じ目線で寄り添いながら進めましょう。 5, ファシリテーター自身が『楽しく』進めましょう。
---------	--

事前準備	①『親のみちしるべ』ステージ⑦のシート ②ペン・マジック ③模造紙 ④大きいサイズの付箋紙 ⑤掲示できるボード ⑥予算があれば簡単なお菓子、飲み物等 ⑦行政発行の資料や子育て関係のパンフレット等 ⑧ステージ⑦に必要なグッズ(ここでは、紙飛行機用用紙、ハサミ、カッター、カッター用下敷き、のり、ネーム用シール、アイスブレイク用のスポンジ、スポンジ用箱、判定用赤白旗、台、ワイヤレスマイク、機長帽等)
------	--

時間	段階	参加者	形態	ファシリテーター	留意点	備考
25分	はじまり	<p>◇席に着く or 床に座る。</p> <p>◇参加ルールを確認する。</p> <p>① グループピング</p> <p>◇4～5人のグループに分けをするためのゲームを楽しみながら行う。</p> <p>◇グループ色別スポンジを箱に入れ、それを見えないようにしてつかんでもらう。</p> <p>◇グループごと親子で自己紹介をする。</p> <p>② アイスブレイク</p> <p>◇各グループの名前を付ける。</p> <p>◇各親子のチーム名を付ける。</p>	<p>一斉</p> <p>グループ</p> <p>グループ</p>	<p>◇会場の雰囲気づくりに配慮する。</p> <p>◇笑顔であいさつする。</p> <p>◇プログラムの趣旨を説明する。 体を使って思い切り子どもと遊ぶことや父親同士が同じ思いを共有することで子育ての楽しみを発見してほしいと伝える。</p> <p>◇明るくファシリテーターの自己紹介をする。</p> <p>◇参加ルールを伝える。 「すべてが時間通りに行かなくても『楽しく』できることを大事にしましょう。しなやかに対応します。」と伝える。</p> <p>①グループピング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さく切ったカラースポンジを箱に入れ、見えないようにした状態でそれを一人一人手で取ってもらう。色別で、4～5つのグループに分かれてもらい、グループを作ってもらう。 ・ネーム用シールに、呼んでほしい名前を書いてもらう。 <p>②アイスブレイク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループごと、グループの名前を考えてもらう。(例:『みやぎ航空』とか『まさむね航空』等) ・各親子でチーム名を考えてもらう。(例:『チーム育メン親子』とか『チーム早く起きよう』等)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子が楽しく参加できるように、明るい雰囲気を進める。 ・このプログラムのねらいと留意点を確認する。 ・グループピングやアイスブレイクはあくまで参考であり、参加者の人数や雰囲気に応じて和やかに進める。 ・カラースポンジは、お子さんにつかんでもらう。 ・説明が親子にきちんと伝わっているか、確認しながら進行する。 ・ネームは <ol style="list-style-type: none"> ①自分の名前 ②親子チームネーム ③グループ航空会社名の3つの名前を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受付 ・資料確認 ・ワークシート ・小さく切ったカラースポンジ ・ネーム用シール ・ペン

20分	展開1	<p>③ウォーミングアップ</p> <p>◇人文字ゲームをする。</p> <p>◇日常生活の中で、笑顔になれる時の自分をイメージし、付箋に書いて模造紙に貼り、グループ内で意見交換する。</p>	グループ	<p>③ウォーミングアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> 各航空会社ごとに一定時間内で床に寝っ転がって人文字を創る。 漢字を書いたカードを各グループ16文字用意し、壁に貼る。(例：ワークシートのイラスト参照) グループ2文字を空欄にする。 空欄には自分のグループの子どもの名前にあたる漢字を入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的は勝つことではなく、楽しい雰囲気を進める。 けがをしないよう工夫をしたり、安全の確保に配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 人文字カード ペン マジック 赤白の判定用旗 台
25分	展開2 気付き	<p>④紙飛行機の製作</p> <p>◇グループごとに紙飛行機を作る。</p> <p>◇完成した紙飛行機に名前を入れる。</p> <p>*良く飛ぶように、重りの位置や翼の形などを調整する。(時間があれば色やデザインなども)</p> <p>◇ワークシートの質問項目に各自記入し、付箋紙に意見を記入&模造紙に貼る。</p>	一斉	<p>④紙飛行機の製作</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙飛行機用の紙を配り、グループごとに紙飛行機を作ってもらおう。 完成したら、紙飛行機に『〇〇号』と名前を書き入れてもらおう。 良く飛ぶように、重りの位置や翼の形などを調整してもらおう。時間があれば、色やデザインなども工夫してもらおう。 <p>・グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> 「作りながらお父さんは、どんなことを話していましたか?」と尋ね、各自ワークシートに書いてもらおう。同様に「大人が工夫したところは?」「お父さんが工夫したところは?」も各親子で話をしながら書いてもらおう。 付箋紙に意見を記入してもらい、それを模造紙に貼ってもらおう。 模造紙に貼った内容をグループごとに意見交換し合ってもらおう。または、全体で発表してもらおう。(臨機応変に) 	<ul style="list-style-type: none"> 飛行機用の紙にある線の通り、はさみを使って飛行機の形に切っていく作業は最も安全に留意して行う。 ※特に、使っていないはさみが放置されないよう要注意! 紙飛行機が完成したところを見計らって、ワークシートの質問に進むようにするが、進行状況が親子で差が出てくると思われるので、せかさず、楽しい雰囲気を保てるようにする。 各親子やグループが円滑に意見交換できているか見守りながら様子を見る。 各グループ内またはグループ毎に発表してもらおう。 	<ul style="list-style-type: none"> 紙飛行機用の紙 はさみ カッター カッターの下敷き のり ワークシート 付箋紙 ペン マジック 模造紙
20分	まとめ 気付き	<p>⑤飛びます!</p> <p>◇広い所に出て、グループごとに紙飛行機を飛ばす。(少し高い所から)</p> <p>◇機長はあいさつをする。</p> <p>⑥振り返り</p> <p>◇親子一緒に紙飛行機で本気になって遊んだことを振り返りながらアンケートを記入する。</p> <p>◇まとめのあいさつ</p>	グループ・一斉・各自	<p>⑤広いところに出てもらい、少し高い所から紙飛行機を飛ばしてもらおう。</p> <p>*ワイヤレスマイクなどを使用して、実況中継などをすると盛り上がる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 機長のあいさつ「△△航空会社 チーム□□が 〇〇号を飛ばしまあす!」「工夫したところは◇◇です。♪♪と☆☆の夢を乗せて飛びます!」など楽しくあいさつして飛ばしてもらおう。 アンケート用紙を配り、アンケートを記入してもらおう。 あいさつ(例)「今日はありがとうございました。また、お会いできる日を楽しみにしています。」「グループの皆さん同士もあいさつを交わしてください。」 	<ul style="list-style-type: none"> 使用済みのはさみが放置されていないか、確認する。 飛ばした紙飛行機の安全の確保に気を配る。 親子一緒に本気で遊ぶことの楽しさやそこから生まれる親子の信頼関係を大切にしてくださいと伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 紙飛行機 ワイヤレスマイク 機長帽 アンケート用紙 ペン
各自	フィードバック	<p>◇家庭での話題づくりにつなげる。</p>	一斉	<p>・可能であればグループシートとアンケートをまとめ、後日配付する。</p>	<p>・可能であれば写真も撮り、内容を後日配付する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> アンケート用紙 振り返りシート